

# 夕刊 いわき民報

発行所 平市田町63  
◎いわき民報社 61  
社長 野沢武威  
電話(代表)4161  
振替口座(郡山)4028

## 二十八年の冷害凶作に似た減収

### 石城農業委員会で陳情

豪雨や台風等などで稲の穀苗を殺し、石城地方では収穫一千五百五十五石、損失一億八千七百六十万円が予想され、加えて発芽しなかつたのは不完全穀類がほとんどという想いがぬれど割り、七年続いたのと異作と算べた結果だよな、へたにけると近年にない凶作にならぬかもしれない、二十三年後二時から開く石城地方農業委員会総会これを取り上げ「発芽米の政府買い上げと等級の格上げ」運動を決議、興運動といして農林省、農業行政に陳情すまことにした。

はじめは稲の倒伏と発芽率という表面的なものだったが、発芽率芽率も等外米が家畜飼料程度の商品価値しかなく、とくに「石城米」は稻の倒伏を経験した結果、いずれ三等食糧が二割そこそく、六割近くが四等米、残りが五等米から等外というのが例年の実績だけに例外、このたる石城は下ノ当たり千歳の標準で格付けされねば農家の收入は二十八年度の治収区作にも

## 出炭能率 二年後は倍に

炭化計画

### 労働者一万人減らし

十三年度は三百八十八万石、十四年度は三百九十五万石十六人、十五年度は六十六・三石の実績を上

## 大臣賞候補に二丁目

平地区サービスコンクール 個人九店が入賞

第1回全国商店サービスコンクール

正在进行中

大賞





